



和歌山県看護協会
かんごちゃん

黒潮

和歌山県看護協会 会報

第168号

令和6年8月発行

CONTENTS

- 令和6年度通常総会を終えて … 2
- 日本看護協会会長表彰を受賞して … 3
- 和歌山県看護協会会長表彰 …… 3
- 保健師のコーナー …… 4
- 助産師のコーナー …… 4
- 看護師のコーナー …… 4
- 地域連携のコーナー …… 5
- フレッシュナース …… 5
- 私の病院の災害対策
災害支援病院としての取り組み
(トピックス 2024) … 6～7
- 訪問看護ステーションだより … 8
- 感染管理数珠つなぎ …… 8
- リレーエッセイ 友達の輪 …… 8
- 私の“Happy Time” …… 8
- My School …… 9
- まなぶるにゅーす vol.1 ……10
- 大阪府病院協会看護専門学校に
よる進路相談会 ……10
- プレゼント ……10
- 和歌山県ナースセンターだより …11
- 令和6年度
役員および各委員会名簿 ……12
- 理事会報告 ……12



和歌山県立高等看護学院 ▶ < My School > (9ページ掲載)



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 和歌山県看護協会

発行所 公益社団法人 和歌山県看護協会

発行人 東 直子

〒642-0017 海南市南赤坂17番地 TEL.073-483-1005 FAX.073-483-1266

<http://www.wakayama-kangokyokai.or.jp>

和歌山県看護協会会員数

令和6年7月29日現在 登録者数

会員総数	6,183名
名誉会員	2名
保健師	142名
助産師	219名
看護師	5,727名
准看護師	93名

令和6年度通常総会を終えて

公益社団法人 和歌山県看護協会 副会長 岡本 恭子



会員の皆様におかれましては、平素より協会運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。令和6年は1月1日に能登半島地震が発生しました。犠牲となられた方々に心から哀悼の意を表しますとともに、被災された方々へのお見舞いと被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。和歌山県看護協会より、各施設の協力をいただき被災地に災害支援ナースを1月18日から2月5日まで延べ14名が派遣されました。災害支援ナースをはじめ、あらゆる現場で活動されている看護職の皆様改めて敬意を表しますとともに心より感謝申し上げます。

さて、令和6年度の通常総会は6月15日(土)に和歌山城ホール小ホールにおいて開催されました。総会は会員数5,606名のうち、参加者数274名、理事15名、委任状4,496名、合計4,786名で、報告事項・決議事項を協議いただきました。報告事項では、令和5年度理事会報告から始まり事業報告、各委員会報告がなされ、令和6年度重点事業、事業計画、収支予算が示され、それぞれが承認されました。議決事項では、会長はじめ副会長2名、専務・常任理事、地区理事5名、准看護師理事、監事1名の選出について承認されました。また、8名の推薦委員と令和6年度の代議員・予備代議員の選出についても承認されました。会員皆さまのご理解、ご協力に感謝申し上げます。総会に先立ち、14名の会員の方々が和歌山県看護協会会長表彰を受賞されました。表彰を受けられた皆さま、誠におめでとうございます。また、6月6日(木)の日本看護協会通常総会において、本協会の教育を担当されている櫻根桂子様を日本看護協会会長表彰を受賞されました。長きにわたり、教育や看護協会活動にご尽力いただきましたことを、感謝とともにお祝い申し上げます。

令和6年度 重点事業について

少子超高齢社会の人口・疾病構造を見据えた社会保障制度改革、特に医療制度改革においては、地域包括ケアシステムの構築や地域医療構想の推進、医師の働き方改革など、医療提供体制の再構築に向け、2025年を目標に取り組みが順次進められています。また、2040年問題を見据えた社会保障制度改革、働き方改革は加速しています。さらに、次なる感染症危機への対応に万全を期すため、危機時の管理体制強化の整備が急がれています。

日本看護協会は、看護は、医療と生活、双方の視点から人々を捉え、対象の特性、個別性に応じ、どのような健康状態であってもその人らしく生きる支援をする専門職と

して役割を果たすと考えました。今後より一層、労働力の確保が優先課題となる社会状況において、人々の予防・健康づくり、重症化予防に対するニーズが高じていることを踏まえ、地域における健康・療養支援体制の強化を進めるとして、令和6年度の重点政策・重点事業を掲げました。

本協会も変化していく社会情勢や政策の動向を踏まえながら、県民誰もが「住み慣れた地域で安心して適切な医療を受けられる社会」を実現するために看護に対する県民の期待に応え役割を果たすため、事業の積極的な展開を図ってまいります。

和歌山県看護協会では、理念である「県民の健康な生活実現」を目指して、①看護の質向上、②看護職が生き生きと働き続けられる環境づくり、3看護領域の開発・展開を、使命として掲げております。今年度も以下の6つの重点事業に取り組んでまいります。

1. 看護実践能力及び専門性の強化
2. 働き続けられる環境づくりと人材確保定着の推進
3. 県民の健康な生活の実現と推進
4. 地域包括ケアシステムの構築と推進
5. 保健師活動の体制整備と機能強化
6. 助産実践能力強化とその体制整備

今年3月に第8次和歌山県保健医療計画が策定されました。保健医療の現状と令和11年度まで和歌山県の医療提供体制構築の方向性を示すものです。会員の皆様はもう手にとってみられましたでしょうか。まだの方は、和歌山県ホームページから是非ご一読ください。

そして、コロナ禍を経て看護職の離職率の増加傾向、他職種への転職希望など人材確保の問題は深刻化する一方です。このような状況だからこそ、会員の皆様の意見を反映しながら、人材確保や生涯学習支援、潜在看護職の復職支援等事業を推進してまいります。会員だからこそわかる忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

今後も看護職能団体として、役員、各地区支部、各委員をはじめ会員の皆さまとともに、各関係団体、各関係機関、行政と連携を深め県民の皆さまの健康と生活を支えるという社会使命を果たし、期待される協会づくりに努めてまいりますので、会員皆さまのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

日本看護協会長表彰を受賞して

この度、日本看護協会長表彰をいただき身に余る光栄に存じます。ご推薦くださいました関係者の皆様と今までお世話になった皆様のご指導とご支援に心からお礼申し上げます。

主に保健師、専任教員としての仕事後は、職能理事また非常勤職員として約10年間看護協会事業に従事させていただき、看護職能団体として看護協会の重要性を深く認識いたしました。今後は少しでも看護職として地域でお役に立てるよう努めてまいります。ありがとうございました。



櫻根 桂子

和歌山県看護協会長表彰

表彰された皆さんの声を聞いてみました！

- ① 抱負・モットー ② 後輩に伝えたい一言



- ① 言われるうちが華
② 色々な人の良いと思う部分を吸収して下さい

新宮保健所 西村 尚美

- ① AAA（安全・安心・明るく）と笑顔を大切に
② 沈んでも浮き上がり前に進め、潜水艦の如く

和歌山県立医科大学附属病院 上本 孝子

- ① 明けない夜はない、朝は来る
② 「楽しみ」や「やりがい」を見つけて前向きに

和歌山県立医科大学附属病院 保田 裕子

- ① ぶれないこと
② 身体を大切に、看護を楽しめますように

一般社団法人 丸山 美智子

- ① 日々変化、常に前進
② 誇りと勇気と愛あふれる人であれ

医療法人南労会 紀和病院 岩崎 留美

- ① 学びは自身を豊かにする
② 立ち止まった後はしなやかに前を向く

和歌山県立高等看護学院 岡田 樹美

- ① 新たなことにもチャレンジ！
② まずは、自身の健康を！

日本赤十字社和歌山医療センター 魚崎 操

- ① 生きとし生けるあらゆる命を慈しむ
② 看護を通して出会えたご縁に感謝します

日本赤十字社和歌山医療センター 吉田 千有紀

- ① その時の最善を尽くす
② 患者の気持ちに寄り添う看護を

独立行政法人労働者健康安全機構 和歌山労災病院 山田 桂子

- ① 感謝と笑顔を忘れずに
② 患者の意向や生活を見据えた看護の提供を

海南医療センター 笠家 ゆかり

- ① 患者の思いを聞き寄り添う
② 患者と共に考えて

社会福祉法人恩師財団 済生会有田病院 小畑 香寿美

- ① 「一期一会」を大切に！常に笑顔で人を想う
② 初心とチャレンジ精神を忘れずに！

ひだか病院 柳岡 佐智子

- ① 一期一会 人と人のつながりを大切に！
② 失敗を恐れず、何事もチャレンジで

田辺保健所 齊藤 典代

- ① 『一日一生』今を大切に。
② 経験は宝物、学んだことは実践しよう

和歌山県立なぎ看護学校 石神 孝子

施設名は令和6年3月31日現在の所属です

保健師のコーナー

保健師職能委員長 尾崎 裕美



2040年を見据えた地域包括ケアの推進や、新興感染症、自然災害への対応など看護への期待は高まっており、保健師活動の重要性も増しています。

このような中、保健師職能委員会では、昨年度「保健師活動指針」の改定に向けて意見集約を行いました。幅広く、また様々な課題に責任をもって取り組んでいる状況が確認でき、本部に対し人材確保や育成の重要性について提言できました。皆さまご協力どうもありがとうございました。

また、保健師の人材確保の一助となるよう、全国で同時開催された「自治体保健師の活動内容や魅力発信のイベント」にも協力しました。イベントを通じて、保健師活動の悩みや楽しさを共有し、やりがいを持って働き続けられる環境について考え

られました。さらに、タイムリーな議題として、災害支援の実際について年代を超えて経験を語り合い、来るべき災害に備えて何を準備していくかを考えました。今年度も集会については、皆さんが参加しやすいようハイブリット型とし、「職能だより」による情報発信も行っていきます。

職能は、看護の動向をはじめ、活動に役立つ情報や知識を、所属や領域を超えて情報交換でき、人脈づくりや視野を広げることによって役立ちます。私も、これまでの保健行政、教育の経験を活かし、皆さんと「ゆるっ」と交流の輪を広げ、各々の領域で尽力している仲間の皆さんを応援していきたいと思っています。今後も、保健師職能をどうぞよろしく願います。

助産師のコーナー

助産師職能委員長 寺本 りか



助産師職能委員長を拝命し、1期2年目となります。今年度の活動目標は、①母子保健・周産期医療の充実を目指し、助産実践能力の向上を図る、②多職種と連携し、女性とその家族の生涯の健康づくりを支援する、③和歌山県内の産科施設（助産師）の連携強化としています。助産実践能力向上においては、アドバンス助産師申請・更新要件である必須研修の「妊娠と糖尿病」「新生児フィジカルアセスメント」を、さらに選択研修ではメンタルヘルスやグリーフケアをテーマにした研修も計画しています。

また、三職能合同研修会では女性とその家族の生涯の健康づくりを支援するための知識・技術を学ぶとともに、その指導や

ケアに携わる私たち自身も“健康で生き生きと過ごせる”ことを目的とした研修を予定しています。

少子化の加速に伴い、分娩取扱施設においては産科混合病棟化が進み、妊産婦と新生児にとって安全で安心な出産環境とはいえない状況にあります。加えて助産関連業務を経験する機会も少なく、助産師の専門性の発揮や人材育成に対する問題も生じています。妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援体制の充実に向け、県内産科施設の取り組みや好事例等の情報を発信し、施設間の連携にも繋げていきたいと考えています。今年度も本委員会活動へのご支援をよろしくお願いいたします。

看護師のコーナー

看護師職能委員 I

看護師職能委員会 I 委員長 木村 和美



看護師職能委員会 I 委員長を拝命し2期2年目となります。2024年度の活動方針は、①病院看護職の処遇改善に向けた取り組みに関する現状把握、②病院看護職における多様で柔軟な働き方に関する好事例の収集、③病院におけるタスクシフト・シェア推進に伴う安全管理上の課題に関する情報収集・意見集約です。現在、和歌山県内の病院におけるタスク・シフト/シェアについての現状調査を行っています。結果がそらえば報告させていただきます。また、当委員会では各病院の現状や改善策等を情報収集し、和歌山県看護協会のホームページなどを活用し発信していきたいと考えています。研修会は、8月に「人生

100年時代～自分らしく生きる～」をテーマに、他医療機関の看護師と交流しながら、自分らしく生きること、自分らしい看護について考える機会となる研修会を予定しています。9月には、「キャリア形成について考えよう」をテーマに、多忙な職場を離れ、他医療機関の看護師と交流しながら、自己のキャリアについて考える機会をもてればと考えています。研修会は職種を限定せず、どなたでもご参加いただけます。他病院の方との交流も大きな目的としていますので、お気軽にご参加ください。本委員会の役割が果たせるように頑張りますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

看護師職能委員 II

看護師職能委員会 II 委員長 廣畑 直子



看護師職能委員会 II 委員長を拝命し、1期2年目を務めさせていただきます。活動目標は、①介護・福祉施設・在宅領域（診療所も含む）の看護の質の向上と連携、②地域包括ケアシステムの推進に向けたネットワークづくり、③三職能の連携強化、④在宅領域の協会の増員と看護師職能の組織強化となっております。

今年度は、目標を達成するため研修や施設訪問（アンケート調査）等を企画しています。10月5日（土）の研修は、実

際に起きた介護事故の裁判事例等からトラブル発生時の対処方法を学ぶことを目的としています。11月16日（土）は、「エンド・オブ・ライフケア」研修とし、老いや病を抱えながら地域社会で生活している人々の暮らし方や家族との関連性、生に対する価値観を看護の実践から考えることをねらいとしています。どちらの研修も資格や会員非会員等関係なくどなたでも無料で参加していただけます。

また、看護師職能Ⅱ分野で勤務している看護師数の把握ができていないことや、協会入会率も不明なため、今年度は介護老人保健施設で勤務する看護師を対象に看護協会入会に対する意識調査を行い、加入者数の増員に向けた取り組みに力を入れたいと考えています。

「暮らしの場を支える看護職」の声をより多く日本看護協会に届けるために、委員会メンバーと力を合わせ魅力ある研修会を企画していきます。皆様ご協力いただけますようよろしくお願いいたします。

地域連携のコーナー

社会福祉法人

琴の浦リハビリテーションセンター附属病院

地域連携室長 小早川 太位治



平素は看護協会会員の皆様におかれましては、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

琴の浦リハビリテーションセンターは「リハビリテーション」という言葉が一般的にまだ知られていなかった昭和41年に、和歌山県内で最初のリハビリテーションセンターとして和歌山市毛見1451番地に設立されました。当時、民間リハビリテーションセンターの先駆けで、全国のモデルケースとして認可され設立されたと伺っております。

現在当センター附属病院は、一般病棟48床と回復期リハビリテーション病棟60床の合計2病棟108床で稼働しており、病棟の一角に地域連携室が設置されております。

地域連携室では、地域の医療機関や介護保険施設、福祉関係施設及び行政機関と連携を図り、附属病院を中心にセンター各施設を利用される患者様に適切な「医療」・「介護」・「福祉」サービスを提供し、安心してより良い療養生活や社会生活を送れるよう支援に努めています。地域連携室の職員配置状況、主な業務内容は次のとおりです。

<職員配置状況>

・地域連携室長 1名 ・看護師 1名 ・社会福祉士 3名

<主な業務内容>

病院から地域への連携がますます重要となっている現在、地域の医療関係者のみな様と関係を密にし、患者様の住み慣れた地域で安心して暮らせるように支援させていただきます。

- ・地域の医療機関や介護保険施設・福祉施設などの入院や入所に関する相談に応じています。(急性期病院から回復期リハビリ病棟への転院相談や、回復期リハビリ病棟から施設入所相談など)
- ・退院後の在宅療養に向けて、ケアマネジャーや各サービス事業所と連携し退院に向けた支援をしています。施設入所を希望される場合も各施設と連携し入所調整を行います。
- ・医療費助成など社会保障サービス等各種制度利用の相談にも応じています。

私達はこれからも患者様一人一人に寄り添った支援を心がけてまいります。今後ともご指導ご鞭撻の程よろしく御礼申し上げます。

★★★ フレッシュユース ★★★



ひだか病院

鈴木 玲奈

「看護でやりがいを感じること」

看護師として働き、気がつけば3年目になりました。できることが増えてきましたが、まだまだ先輩方に助けをもらいながら、日々患者さんと向き合い看護に取り組んでいます。

私は急性期病棟で勤務しています。多職種と連携をとり、患者さんの入院時から退院後の生活を考慮しながら関わっています。手術後ADLが少しずつ向上し、できなかったことができるようになり患者さんの喜ぶ顔を見ると、看護って楽しいなとやりがいを感じています。患者さんや家族さんからの「ありがとう」や「話聞いてもらってスッキリしたよ」という言葉を励みに日々多忙ですが、患者さんとの関わりをこれからも大切にしていきたいです。



新宮市立医療センター

鈴木 さやか

看護師として働き始めて3年目となりました。心臓血管外科・循環器内科・整形外科の混合病棟で日々たくさんの患者さんに関わらせていただいています。

新人の頃は失敗ばかりで、辛い日もありましたが熱心に指導してくださる先輩方や悩みを打ち明けられる同期、そしていつも温かく見守ってくれる家族の支えがあってここまでやってこられました。今はできることも少しずつ増え、入院された患者さんが自宅や施設での療養生活を整え退院されることにやりがいを感じながら楽しく働かせていただいています。

今後も信頼される看護師になれるよう自己研鑽に励み、たくさんの方に挑戦していきたいです。



海南医療センター

西口 依歩

看護師として働き始めて早1年が過ぎました。優しく教え見守って下さる先輩方と、共に支え合える同期のおかげで無事に2年目を迎えました。少しずつできることが増え、患者様から学ばせていただくことも多く、看護の楽しさを実感しながら働くことができています。

私は現在内科、眼科の混合病棟に勤務しています。命と向き合う現場で辛いと感じることもありますが、患者様やご家族様のために自分にできることは何かを考え、行動することを心がけています。

2年目になってからは主体的に動く機会が増え、より一層責任の重さを感じる日々です。まだまだ未熟ではありますが、初心を忘れず、患者様からいただいた言葉を胸に、看護師として成長していきたいです。

私の病院の災害対策

災害支援病院としての取り組み

社会福祉法人 恩師財団 済生会和歌山病院 看護部 腎センター 看護師長 **武田 治子**
(災害医療委員会)

はじめに

近年、南海トラフ地震発生切迫性が高まっていると言われております。南海トラフ地震は過去にも紀伊半島に甚大な被害をもたらし、およそ100～150年周期で起きるとされています。前回の南海トラフ地震（昭和東南海地震（1944年）及び昭和南海地震（1946年））から約80年経過しているため、近い将来発生することが危惧されています。

当院は、県から災害支援病院（災害拠点病院の機能を補完する医療機関）として指定されています。また2次救急病院として年間2000件を超える救急を受け入れています。立地は、37万人の人口を擁する和歌山市の中心部に位置し、大地震による津波の被害は免れると想定されており、震災など有事の際は大きな責務を担うこととなります。



◆ 災害訓練

当院では毎年3月上旬に災害訓練を行なっています。近年はコロナ禍の影響で院内全体の訓練は断念し、災害医療委員会のメンバーのみで行なってきました。早期に院内全体で訓練を実施したいところです。

昨年度の訓練は令和6年3月2日（土）に行いました。土曜開催ですが平日勤務に紀伊半島沖に大規模地震が発生したという想定です。各部署で勤務している災害医療委員はすみやかに参集し、災害対策本部を立ち上げ、発災直後から72時間までに起こりうるシナリオに対して次から次へと行動計画を作成していきます。各委員は災害対策マニュアルやBCP（Business Continuity Plan；事業継続計画）を片手に頭をフル回転させて対応します。しかしマニュアルやBCPがあるといってもいざ行動してみるとなかなかうまくいかないものです。今回の訓練ではマニュアルやBCP、さらには個々人の課題、改善点が抽出できたのではないかと思います。





BCP は医療機関をはじめ官公署や様々な企業において必須となっています。当院の BCP は主に震災を想定していますが、近年では想定外の豪雨など自然災害のリスクが高まっており、マルチハザード型 BCP へ移行することは急務です。

◆ 済生会金沢病院への支援

令和6年元日に発生した能登半島地震に対し、済生会本部はグループ病院を通じて石川県や福井県の済生会病院への支援を決定しました。

当院は1月下旬から、災害医療委員を中心に4名の看護師を済生会金沢病院へ順次派遣しました。支援内容は病棟業務や透析業務、期間は2週間です。仕事は現地のスタッフと同様に行います。日頃自分の行っている業務内容や対応力が問われるのはもちろんのこと、もし自施設が被災して支援を受ける立場になった場合、受援計画をしっかりと整備しておくことの重要性も痛感しました。

また筆者の派遣期間に、済生会総裁の秋篠宮皇嗣殿下が金沢病院をご訪問になり、私たち支援スタッフの活動を視察され、被災者をお見舞いになられました。殿下から慰労のお言葉を下賜されたことはたいへん貴重な経験となりました。

◆ おわりに

今夏、当院は和歌山県ローカル DMAT 養成研修に参加します。また第10回を迎える国内最大規模の災害医療ロジスティック研修にも参加を検討しています（過去に4名参加）。

まだまだ学ぶべきことは多いですが、これからもう一歩ずつ訓練を重ね、来るべき災害に備えていきたいと考えています。

末筆ではございますが、能登半島地震で被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。



眠ること、
楽しみませんか。



東洋羽毛関西販売株式会社
〒640-8324 和歌山県和歌山市吹屋町3-44-2

和歌山営業所
0120-327-766



東洋羽毛について
詳しくはこちらをご覧ください



訪問看護 ステーション だより

社会福祉法人 高陽会 訪問看護ステーション 麒麟

管理者・在宅ケア認定看護師
平岡 桃重

訪問看護ステーション麒麟は、紀の川市粉河にある総合福祉センター風の里内にあります。介護職員やケアマネジャーと共に住み慣れた場所で生活できるよう保健師・看護師10名・理学療法士等2名で支援しています。子どもから高齢者まで幅広いの療養者がいます。子どもの成長発達と育児のフォロー、医療処置、慢性疾患には伴走支援を、お看取り時は安寧で穏やかな日々となるようにと看護実践しています。特定行為研修修了者・在宅ケア認定看護師が在籍しており、困難事例や褥瘡の処置、携帯型エコー機をつかって排泄の可視化に取り組み、よりよいケアとなるように日々、努力しています。

また、新卒看護師の受け入れをして、今年4月で3名になりました。フレッシュな力も加わり職員の年齢層は全世代となりました。名前にある「麒麟」は1日に千里も走るという、すばらしい馬のことをいいます。そうなるように頑張っている私たちをこれからもよろしくをお願いします。

感染管理

数珠つなぎ

社会医療法人 黎明会
北出病院



安留 沙織

感染管理に関する活動は主にICT (Infection Control Team) と感染リンクナース会を行っています。

ICTでは、昨年度から新たにICD (Infection Control Doctor) が1名加わりました。新たなメンバーが加わり、着手できていなかった血液培養陽性事例、広域抗菌薬や抗MRSA薬投与事例について治療状況の確認等を行うカンファレンスを開始しました。また、介入が難しい診療部に対し、様々なことを発信していただき大変助かっています。強力な戦力を得て、より一層チーム一丸となって活動していきます。

次回号に紹介させていただく方は、
和歌山県立医科大学附属病院 感染制御部 小島 光恵 様です

リレーエッセイ

友達の輪

Vol.76

医療法人南労会 紀和病院
白石 菜保子



コロナ禍で息が詰まりそうな日々の中、定年退職後の夢を前倒しにする決心をしました。それは私の周囲にいる家族や友人、医療スタッフ、そして患者さんやご家族みんなが集える“癒しの杜”を創ること。2021年3月に平米農地付き古民家を購入し、オーガニック farm & garden が完成しました！まさに開墾でした!! ナースとして働きながらの畑仕事はハードを極めますが、土を触っていると大地から power をもらっている気がします♡

今回は、訪問看護ステーション麒麟の
平岡 桃重 様をご紹介します。

私の

“Happy Time”



日本赤十字社和歌山医療センター 稲荷 千加子

私の“HappyTime”は、フラワーアレンジメント教室に行くことです。

毎回初めて見る季節のお花とグリーンを使って、先生のお手本のお花を見て、どれぐらいの長さに切り、どこに挿すのかを教えてくれた所に挿していくのですが、オアシスに何回も挿すと穴が出来てしまうので、一回で決めないといけないプレッシャーがあります。お花の形が1つ1つ違うので、イメージしながら一本一本大切に挿しています。

7年ぐらいレッスンに行ってますが、出来上がりはお手本とは違うものになってしまいます。それでも、世界に一つのフラワーアレンジメントを楽しんでいます。

今回は、済生会和歌山病院の
山路 悠太 さんの“Happy Time”です。

My School

和歌山県立高等看護学院

学院長 中尾 ひろみ

本学院は、昭和 25 年に開学し徒町から和歌浦、そして全身麻酔下外科手術に世界初成功を成した「華岡青洲」のゆかりの地の傍に学び舎を移し、その時々々の県の保健医療需要に沿った看護職養成に尽力し、県内最古の 74 年が過ぎました。

常に高い県内就職率で「県看」「県看」と親しみ愛され、県内最多の 5,126 人の卒業生の存在や現在も多くの方々々が県内外でイキイキとした活躍実績も、学院の誇りと支えになっています。

保健師・進学看護師・助産師の養成課程は、時を経て一定の役割を果たし閉課となりました。今年度から看護学科 1 学年 50 人の 3 年課程で、“先人の方々に続け！”と、医学発展に導いた麻酔薬の“曼陀羅華”の花が中心の校舎で対話し交流しながら学び、学生充足率や国試合格率 100% を維持することが健全な県医療体制に繋ぐ使命となります。

今年度の学院重点課題は、①強みの学習支援 ②生きる自己点検・自己評価 ③教員ラダーの充実 ④合理的配慮と山積ですが、学院は、「看護師になりたい」と確かな覚悟を持つ入学生を常に求めてきました。



ゴリラ（けんた & かな）とその仲間たち
～癒しを届けてくれる県看のマスコット～



「愉しみ学ぶ」を教育コアに経験豊かな教員と関わる中で、県民の期待に応え得る看護師に日毎に近づく成長の手応えは掛け替えのないものです。

基礎教育に、主体的・対話的な授業改善や自身で学ぶ力と経験から学ぶ力を展開する新カリキュラム導入して 3 年目となります。地域社会に於ける無限大に広がる看護の力に触れ、来春の卒業生は正に臨床判断の思考と実践の真価が問われることとなります。

学院は、学生の個々の“強み”に応じた支援を強化し続け、今後も、“VUCA の時代にしなやかに適応し、「看護が好き」と実践し続ける人材輩出”を願いながら、更により良い学習環境整備に努めます。

より一層の皆さまの温かいご支援を宜しくお願ひします。

そして、緑に囲まれた体育館から響き渡る元気な学生の歓声で、学院はまた元気になれる！

和歌山県花（梅）をモチーフにした本校の教育



上の図でこの花が示すものは、どんな時もみなさんを見守ってくれる家族や、成長・学びを助け、協力してくれる地域の方、仲間や教職員、実習指導者等々を表しています。

*イラスト・フリー素材使用

今後、定期的に
マナブルに関する
ご質問にお答えします!!

まなぶるにゅーす
vol. 1

施設から Web 研修に申し込んだけど、 ID・パスワードが送られてこないのですが…

マナブルにログインして受講することで、zoom の ID・パスワードが不要となりました。
下記の受講の流れをご確認ください。

- ① 受講者は必ずマナブルへ個人登録をしてください
→ 個人登録がないと、資料のダウンロードも研修受講もできません
- ② 研修当日に**受講者のアカウント**でマナブルにログインしてください
- ③ 「自分の研修」より受講予定の研修を選択し「受講する」を押すと zoom に自動で入れます



施設で複数人が受講する場合は、1 人の受講者のアカウントでログインして受講してください。
出欠は画面で確認するので、**施設名と受講者全員の氏名を入力し、画面上に受講者が映るように**してください。
マナブルにログインしていない受講者も確認できれば受講となります。



ご不明な点があればいつでも看護協会へお問い合わせください

「准看護師」就業経験が7年以上のみなさんへ

2年間の通信学習で、働きながら 准看護師から看護師へ

POINT 1 「看護師国家試験」総合合格者数
3,600名以上
※第97回(2008年)から第113回(2024年)までの累計

POINT 2 受験しやすい新入試制度
書類選考のみの入学試験に
変わりました。
◎入学試験は、8~3月まで毎月開催!

令和7年度生募集中 ※再指定申請予定
大阪府病院協会看護専門学校 専門実践教育訓練講座

9~2月学校説明会開催中

参加者特典:入学検定料1万円免除

大阪府病院協会看護専門学校 2年課程通信制
〒556-0026 大阪市浪速区浪速西2丁目13-9 TEL: 06-6567-2308

詳しくは WEB サイトへ 大病協 検索 daibyokyo.ac.jp

Webサイト



Instagram



大阪府病院協会 看護専門学校による 進路相談会

日程 | ① 8月29日(木) (申込締切日8月27日17時まで)
② 9月12日(木) (申込締切日9月10日17時まで)
③ 10月28日(月) (申込締切日10月25日17時まで)
会場 | 和歌山県看護協会 (和歌山県海南市南赤坂17番地)
時間 | 各日2回開催します ①13時~14時20分 ②14時40分~16時
お問い合わせ・申込先 | 下記にお電話くださいますようお願いいたします。
公益社団法人 和歌山県看護協会 和歌山県ナースセンター
電話番号: 073-483-0234・073-483-1005 (平日9時から17時)

2年課程
通信制

第50回

プレゼント!



「クッション」
または
「クオカード」
1,000円分

5名様に!
どちらか1つ
当たります!

はがきに ①氏名 ②会員番号 ③郵便番号・住所 ④電話番号 ⑤勤務先名 ⑥本紙へのご意見・ご要望を明記の上、
9月10日(火)までにお送りください。(消印有効・1人1通のみ)
抽選の上、当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

QRコードからも応募できます▶



宛先 〒642-0017 海南市南赤坂17 和歌山県看護協会 「8月号プレゼント」係

プレゼント
応募者の
声

- 図書室からのお知らせを見て、看護研究の文献検索等に利用してみたいと思います。印刷もでき助かります。
- クッションが当たった職場のスタッフから「とてもいいクッションだった」と教えてもらい、初めて応募しました。腰痛があるため、ソファで使うクッションが欲しくて当たるのを楽しみにしています。

和歌山県 Wakayama Nurse Center 112号

ナースセンターだより



「看護の心」普及事業

各地区で1日まちの保健室が開催されました。健康意識の向上、看護職のPR等の取り組みがされました。



ナースデイフェスタ和歌山が開催されました。参加高校生より「看護師しか知らなかったけど訪問看護という職業を初めて詳しく聞くことができ、興味ができました」等の感想がありました。

研修のご案内

学び直しをしたい看護職 セカンドライフのことを考えてみたい看護職 対象

研修・コース名	開催時期	内容
① eラーニング	随時	学研eラーニングを利用して学ぶ
② 看護技術演習	第1・3火曜日 10時から12時(日程相談可能)	シミュレーターを用いたの演習(採血・注射・吸引・経管栄養等)
③ 潜在看護職支援 学び直し研修(紀南)	10月8日(火) 10月17日(木) 10月24日(木)	3日間座学・演習(田辺市のビッグ・U)と1日間実務研修
④ プラチナナース対象 再就業促進研修	11月19日(火) 13時30分から15時30分	定年を迎える前の生活設計(生涯働き続けるために)

①②は、和歌山県ナースセンターにお電話でお申し込みください。

③④は、研修申込システム manaable からお手続きください。

「ナースのお仕事相談」

開催場所	開催日・時間	予約電話番号
ハローワーク和歌山 和歌山市美園町5丁目4-7	8月9・23日、9月13・27日、10月11・25日 毎月第2・4金曜日 13:30～15:30	073-483-0234・073-483-1005 和歌山県ナースセンター
ハローワーク田辺 田辺市朝日ヶ丘24-6	8月13・27日、9月10・24日、10月8・22日 毎月第2・4火曜日 13:30～15:30	0739-22-2626 ①番窓口 職業相談部門

お仕事相談窓口や、ナースセンター(海南市)をご利用ください。来所・電話・メールなどで相談できます。

【新宮・串本地区の看護職対象】 無料オンライン相談窓口の開設

ナースセンター担当者とZOOMを使用してパソコン、スマートフォン、タブレットで相談できます。

相談日・相談時間：月から金(祝祭日を除く) 10～12時、13～16時

相談申込フォーム <https://x.gd/Bh7bH>

申し込みいただきましたメールアドレスに確定した相談日、ミーティングID、パスコードをお送りします。



令和6年度 役員および各委員会名簿

★印は委員長

役職名	氏名
役員	
会長	東岡直子
副会長	本田恭代
専務理事	岡登優
常任理事	岡室下津也子
書記長	松湯上嶋ひとみ
職能理事(保健師)	尾寺裕りか
職能理事(助産師)	本村和直
職能理事(看護師I)	木野直
職能理事(看護師II)	廣上久保まさ子
地区理事(伊都)	大東田裕子
地区理事(那賀)	楠岡川孝子
地区理事(和歌山)	前向井地子
地区理事(海南・海草)	向井地子
地区理事(有田)	岡井地子
地区理事(日高)	前向井地子
地区理事(田辺)	岡井地子
地区理事(新宮・串本)	岡井地子
准看護師理事	前黒田美香
監事	黒田美香
監事	石黒千珠

職能委員会	
保健師職能委員会	★尾崎裕美 清あおい 辻本子 前川裕浩 村田伸美 梅津也起 寺田美吉 大川奈り 高山水知 山本出佳 南山口幸 東滝口好 日村りつ 木本和弥 本吉野徳 堀永子 小川美 早川賀 小鈴木知 岩北里 端恵子
助産師職能委員会	★寺田知子 大川佳恵 高山美 山本美 南出美 滝口美 日村美 木本美 本吉美 堀永美 小川美 早川美 小鈴木美 岩北美
看護師職能委員会I	★木本美生 本吉美生 堀永美生 小川美生 早川美生 小鈴木美生 岩北美生

役職名	氏名
看護師職能委員会II	★廣畑直子 東柏るみ 柏谷恵子 並睦子 角睦敬子 高美都里 渡綾都子 鈴久美子

常任委員会	
社会経済福祉委員会	★伊東智子 出岡明恵 須前智子 前畑忠己 下下世 石井千有 下井千有 谷村優子 野村公一 吉谷真樹 舩野伊津 上垣亜希 内田絵美 福島佳寿 志川有優 廣武治昌 加納昌 小野美 野上見 橋爪千 山下文 山桂人 榎部聖 下本三 岩西由美 大波朱 西原佳 蘆川ひ 中木友 横山美 塩山樹 二見友香 林河絵美
教育委員会	★伊東智子 出岡明恵 須前智子 前畑忠己 下下世 石井千有 下井千有 谷村優子 野村公一 吉谷真樹 舩野伊津 上垣亜希 内田絵美 福島佳寿 志川有優 廣武治昌 加納昌 小野美 野上見 橋爪千 山下文 山桂人 榎部聖 下本三 岩西由美 大波朱 西原佳 蘆川ひ 中木友 横山美 塩山樹 二見友香 林河絵美
広報委員会	★廣畑直子 東柏るみ 柏谷恵子 並睦子 角睦敬子 高美都里 渡綾都子 鈴久美子
看護研究学会委員会	★山本美生 木本美生 本吉美生 堀永美生 小川美生 早川美生 小鈴木美生 岩北美生
医療安全対策委員会	★木本美生 本吉美生 堀永美生 小川美生 早川美生 小鈴木美生 岩北美生
災害看護対策委員会	★木本美生 本吉美生 堀永美生 小川美生 早川美生 小鈴木美生 岩北美生

役職名	氏名
特別委員会	
まちの保健室運営委員会	★藤原昌子 加藤直樹 小野政浩 市川貴美 立野都子 石井美恵 亀井加友 釜山久美 打越東子 木谷明子 山向明子 小瀬世美 廣上朱美 上平絹代 角水知恵 谷田美 原山亮介 藤原美博 榎今枝 尾竹順末
ナースセンター事業推進委員会	★藤原昌子 加藤直樹 小野政浩 市川貴美 立野都子 石井美恵 亀井加友 釜山久美 打越東子 木谷明子 山向明子 小瀬世美 廣上朱美 上平絹代 角水知恵 谷田美 原山亮介 藤原美博 榎今枝 尾竹順末
認定看護管理者教育運営委員会	★藤原昌子 加藤直樹 小野政浩 市川貴美 立野都子 石井美恵 亀井加友 釜山久美 打越東子 木谷明子 山向明子 小瀬世美 廣上朱美 上平絹代 角水知恵 谷田美 原山亮介 藤原美博 榎今枝 尾竹順末
認定看護師フォローアップ委員会	★藤原昌子 加藤直樹 小野政浩 市川貴美 立野都子 石井美恵 亀井加友 釜山久美 打越東子 木谷明子 山向明子 小瀬世美 廣上朱美 上平絹代 角水知恵 谷田美 原山亮介 藤原美博 榎今枝 尾竹順末

その他委員会	
和歌山認定看護管理者会	★北垣郁子 中尾ひろみ 籾博子 魚崎津 清多津 藤水容枝

その他	
推薦委員会	林内千景 梅田圭史 向中早子 植啓苗 太岳恵 井上岳志 井田朋子 平井佳津 山松千京 山本京博 赤松信也
選挙管理委員会	林内千景 梅田圭史 向中早子 植啓苗 太岳恵 井上岳志 井田朋子 平井佳津 山松千京 山本京博 赤松信也

【訂正とお詫び】 黒潮第167号4ページ掲載の「令和7年度 公益社団法人日本看護協会 予備代議員推薦者名簿」の 播島京子 様のお名前に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

令和6年度 第1回理事会

日時：令和6年5月21日(火) 13:30～15:00
場所：看護研修センター 大ホール

I. 協議事項

- 令和5年度事業報告(案)について
- 令和6年度和歌山県看護協会改選役員候補者及び推薦委員候補者について
- 令和7年度日本看護協会代議員及び予備代議員について
- 令和5年度決算報告並びに監査報告について
- ナース章受章候補者の推薦について
- その他

以上承認

II. 報告事項

- 日本看護協会主催会議報告
- 県内関連団体会議参加報告
- 会員数について
- 総会の打合せ
- その他

令和6年度 第2回理事会

日時：令和6年6月20日(木) 13:30～15:00
場所：看護研修センター 大ホール

I. 協議事項

- 役員を選定について
- 円滑な事業運営について(理事会などの年間計画について)
- その他

以上承認

II. 報告事項

- 令和6年度事業計画について
- 日本看護協会理事会報告
- 日本看護協会主催会議・県内関連団体会議参加報告
- 会員数について
- その他

「和歌山認定看護管理者会」
からのお知らせ

看護管理者の皆さまへ

看護管理者の皆さま
何かお悩みはございませんか？

一緒に解決の糸口を見つけましょう。
お話を聞かせてください。

和歌山認定看護管理者会

連絡先 | 和歌山県看護協会 岡室
電話番号：073-483-1005